

環境変化に対応し持続的成長を目指してまいります。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

上期の市場動向につきましては、人流の増加に伴って、一時回復の兆しを見せたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言の発出や天候不順などにより落ち込みを見せました。このような状況の中、生活必需品をお届けするという当社の使命を果たすためには、従業員の安全を守ることが重要であるとの考えに立ち、労働環境の整備や衛生管理を徹底してまいりました。また、本年4月からスタートした中期経営計画のもと、中間流通機能の強化に取り組むとともに、サプライチェーン全体での連携・協働による最適化・効率化に向けた取り組みを進めることで着実に事業運営を行ってまいりました。

下期におきましても、不透明な状況が続くと見ておりますが、変化に迅速に対応し、小売業様・メーカー様と連携・協働した取り組みを推進し、計画達成に向け邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

糟谷 誠一

2022年3月期 第2四半期の実績

売上高

5,315億円

営業利益

133億円

経常利益

147億円

四半期純利益

104億円

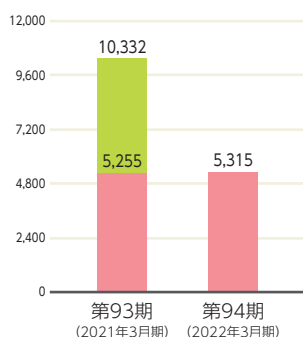
※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しているため、前期比は記載しておりません。

- 売上高は、中間流通機能の強化や新規商品の取り扱いなど変化に対応した取り組みを進めた結果、増加しました。
- 利益面は、継続した粗利の管理・改善の取り組みや庫内作業の生産性向上への取り組みなどに努め、利益を確保しました。

実績の推移

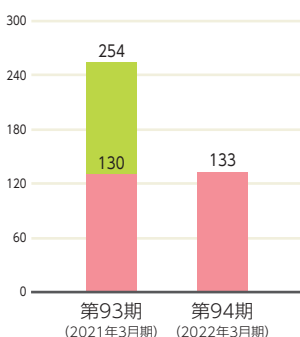
売上高

(単位:億円) ■ 第2四半期 ■ 通期



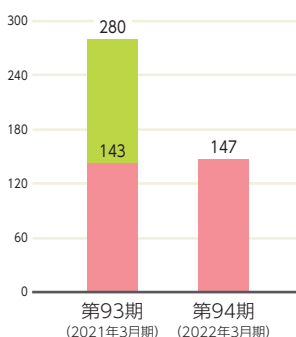
営業利益

(単位:億円) ■ 第2四半期 ■ 通期



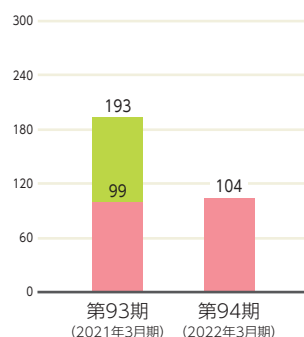
経常利益

(単位:億円) ■ 第2四半期 ■ 通期



四半期(当期)純利益

(単位:億円) ■ 第2四半期 ■ 通期



2022年3月期 通期計画

売上高

1兆600億円

進捗率:50.1%

営業利益

265億円

進捗率:50.3%

経常利益

290億円

進捗率:50.8%

当期純利益

200億円

進捗率:52.4%

当社の取組みに関連する主な目標



持続可能な社会に向けて、
社会環境の変化に対応した
取組みをしています。

社会的課題である「返品」の削減に向けた取組みを推進しています

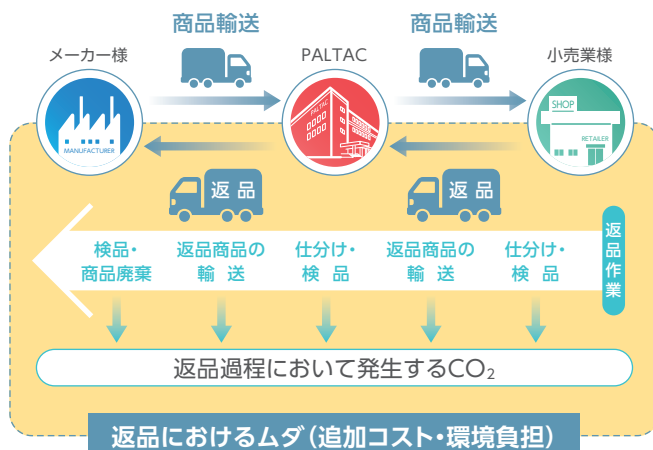
当業界には「返品」という商習慣があります。仕分けや
配送などの追加コストだけでなくCO₂排出や商品廃棄
といった環境負担も大きく社会的課題となっています。

当社は、小売業様・メーカー様と連携・協働による取組
みを進めサプライチェーン全体の最適化・効率化を推
進する中で、「過剰在庫」や「返品」の削減に取り組んでい
ます。本年7月、スギ薬局様・ライオン様と協働で実施し
たこれらの取組みが評価され、「サプライチェーン イノ
ベーション大賞」の大賞を昨年に引き続き受賞しました。
今後においても、サプライチェーン全体の最適化・効率
化を通じた社会・環境課題の解決に取り組んでまいります。



サプライチェーンイノベーション大賞
Supply chain Innovation Award 2021

返品は流通全体の費用・環境負担を増大させる



社会・環境に配慮した商品をお届けしています

『吸水土のう袋』 土砂不要で設置が簡易

大雨・台風の
水害対策に!

昨今、突然の自然災害、特に台風、豪雨による水害は増加し
ており、大雨による家屋や商店への浸水など皆様の生活を脅
かす事象が発生しています。そのような水害時に役立つ土の
う袋ですが、今までは土砂の備蓄や設置が大変などといった
悩みがありました。当社が取り扱う「吸水土のう袋」は『コンパ
クトに保管、設置が楽』といった特徴があり、水害対策におけ
る皆様のお悩みを解消する商品となっています。

使用前は
コンパクト



水に浸して
約5分で完成



取っ手が付いた
バッグタイプで
設置も簡単



『使えば使うほど世界の プラごみを減らせるゴミ袋』

身近で手軽に
プラごみ削減!

当社は、環境配慮型の素材開発等を行う株式会社TBM様
との協働により、SDGsの一環である循環型社会に向け開発し
たゴミ袋の取り扱いを開始しました。本製品は、再生プラス
チックを50%以上含む素材で作られており、本製品を使用し
ただくことで廃プラスチックの量を削減することができます。



45L・30L・30号の3サイズを展開

1

株式会社東京証券取引所の市場再編に伴い、
プライム市場へ移行予定

2022年4月4日に予定されている株式会社東京証券取引所(以下、「東証」)の市場再編において、当社はグローバルな投資家との建設的な対話を中心に据えた企業向けの市場「プライム市場」への移行を予定しています。

なお、2021年7月9日付で東証より新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、当社が新市場区分における「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認しました。

市場第一部

2022年4月4日～

プライム市場

企業に求められる要件

- 多くの機関投資家の投資対象になりうる規模の時価総額(流動性)
- より高いガバナンス水準
- 投資家との建設的な対話を中心に据えて持続的成長と中長期的な企業価値の向上にコミット

2

改訂版「WHAT'S PALTAC」(統合報告書2021)を
ホームページに掲載

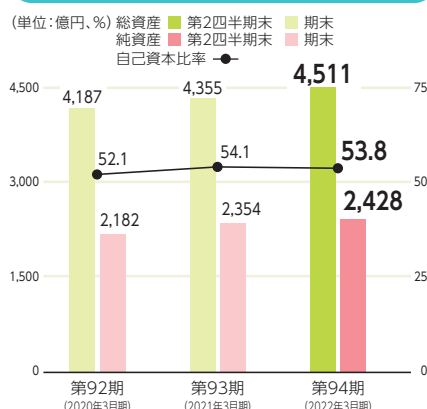
昨年、当社初の統合報告書を発行し、当社の「存在意義」や創造する「価値」を起点に、創業120余年の「歴史」に裏打ちされた価値創造を支える当社の強みを、「過去」から「今」にフォーカスしお伝えしました。今回は社会全体を取り巻く環境が大きく変化する中、当社がどのような戦略で価値創造を行っていくのか、新たな中期経営計画に沿ってご説明しています。当社の「今」そして「未来」をより知っていただく一助になれば幸いです。



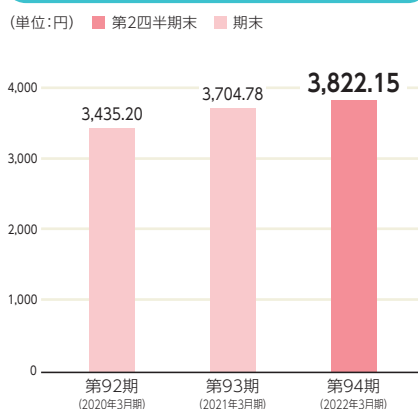
<http://www.paltac.co.jp/tomorrow/report.html>

財務ハイライト

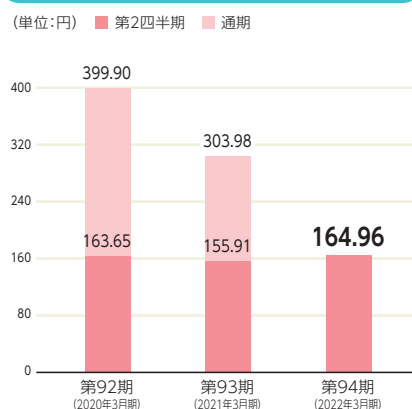
総資産／純資産／自己資本比率



1株当たり純資産額



1株当たり四半期(当期)純利益

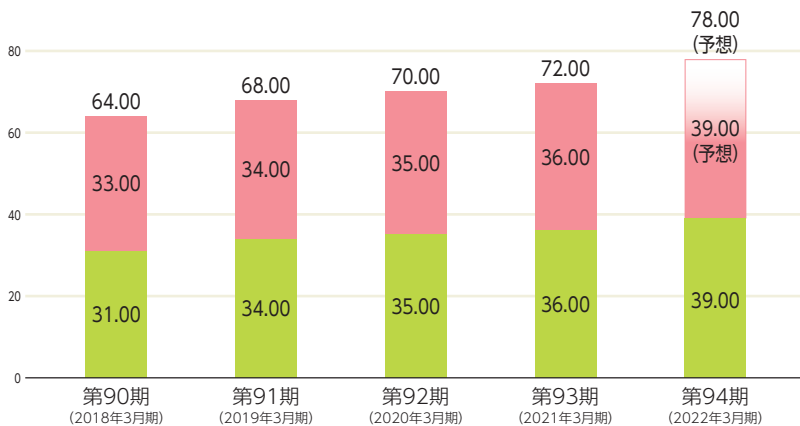


株主還元について

- 安定した配当を継続
- 中長期的な業績拡大に応じて増配に努める
- 総還元性向30%を目標

当期の配当金につきましては上記の方針に基づき1株当たり中間配当金及び期末配当金ともに、前期に比べ3円増配し39円といたします。これにより、1株当たり年間配当金につきましては6円増配の78円となる見込みです。

配当実績/配当予想
(単位:円) ■ 中間 ■ 期末

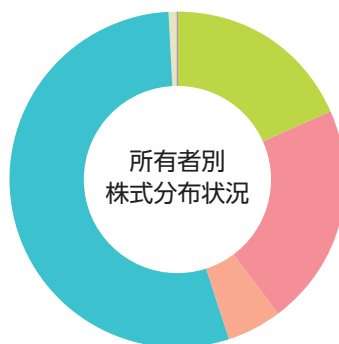


※連続増配は株式分割に伴う実質増配を含んでおります。

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式の総数 ※自己株式含む	63,553,485株
株主数	3,246名

※自己株式6,387株



金融機関	11,732千株 (18.4%)
外国株主	13,583千株 (21.4%)
個人株主	3,301千株 (5.2%)
その他法人	34,562千株 (54.4%)
証券会社	366千株 (0.6%)
自己株式	6千株 (0.0%)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領	3月31日、9月30日
株主確定日	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード8283)
単元株式数	100株
公告の方法	当社ホームページに掲載いたします (公告掲載URL) http://www.paltac.co.jp/ 但し、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載する

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金に関するお手続き、その他株主事務に関する一般的なご照会につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

統合報告書・SDGs動画のご案内

私たちのSDGsに対する考えや取り組みは、ホームページに掲載している統合報告書や動画コンテンツを通じてご覧いただけます。特に動画コンテンツでは、SDGsに対する取り組みを分かりやすくまとめて紹介しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ホームページのご案内

詳しい会社情報や財務関連情報をご覧いただけます。



PALTAC IR

検索

<http://www.paltac.co.jp/>

お届けするのはモノ以上の価値



見通しに関する注意事項

この中間株主通信に記載されている当社の計画、見通し、戦略などは、日本経済の動向、業界の動向、市場の競争状況などの影響を受けます。そのため、実際の業績はこれら見通しと異なる可能性がありますことをご承知おください。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。